

岡山県地域限定保育士試験保育実技講習会運営等業務 委託事業者選定審査基準

総合点数は100点とし、審査項目と審査項目ごとの配点は次のとおりとする。

○配点の目安

評価	配点
優れている	9~10
やや優れている	7~8
標準である	4~6
やや劣っている	2~3
劣っている	0~1

○審査項目

項目	観点	配点
①業務実施体制	・業務を円滑に遂行できる実施体制及び職員配置体制であるか。 ・講習会の企画だけでなく、実施・運営も含めた十分な経験・知見を有する者が配置されているか。 ・県や受講者からの照会に対する対応体制が整っているか。	10
②業務実績	・保育分野における人材養成等に関する業務について十分な実績を有し、その内容が具体的に示されているか。	10
③業務スケジュール	・業務実施にあたりスケジュールは妥当かつ現実的なものとなっているか。	10
④講師の選定	・要件を満たす講習内容に関する専門的な知識及び経験を有する講師を確保することができるか。 ・要件を満たす保育分野や保育の実技において高い知見を有する教育内容編成主任を確保することができるか。	10
⑤講習内容	・最新の保育の状況や知見を踏まえて講習内容を編成できるか。 ・保育所保育指針に則り、修了判定基準等を踏まえた適切な講習内容を編成することができるか。	10
⑥実践見学実習	・受講者の希望地域を踏まえた実習先施設の適切な割り振りができるか。 ・実習先施設への説明会、事前調整、当日対応を円滑かつ適切に実施できるか。	10
⑦受講者管理	・受講者の申込受付、講習コースの割り振り、名簿の管理、受講案内等の通知の作成・発送、出欠管理、受講修了者の管理等が円滑に実施できるか。	10
⑧受講修了者評価	・修了判定基準に照らし、受講者が必要な知識及び技能を習得していることを客観的に確認できる評価ができるか。	10
⑨個人情報等の保護、管理	・受講者名簿や受講修了者名簿など個人情報等を適切に保護、管理するための対策が実施できるか。	10
⑩事業全体の経費見積	・企画内容と投入資源の総量に比較して、見積額は適正なものか。	10

※見積金額が見積上限額を超える者は失格とする。

【企画提案書作成上の注意】

- ・A4用紙を使用すること(記載方法は自由)
- ・企画提案書に記載する項目は、上記の審査項目どおりとすること。順序も変更しないこと。
- ・募集公告、仕様書、上記の審査基準を踏まえた企画提案書とすること。

【次頁に続く】

○見積金額評価

予定価格を上限として、92%までを4分割し、それぞれ評価点6～9を割り当て、92%未満を評価点10とする。

6,996,000円～6,856,080円	評価点 6 (～98%)
6,856,079円～6,716,160円	評価点 7 (～96%)
6,716,159円～6,576,240円	評価点 8 (～94%)
6,576,239円～6,436,321円	評価点 9 (～92%)
6,436,320円～	評価点10